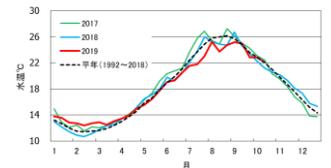


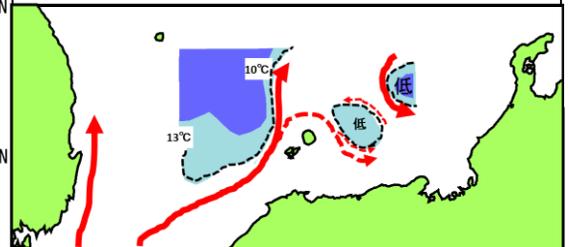
鳥取沿岸の水温

鳥取県栽培漁業センター 沈砂槽
(電話:0858-34-3321)

10月中旬 22.1℃
平年より0.1℃高め



10月上旬の水塊配置と対馬暖流



鳥根沖冷水	鳥根県沖 北緯36°20'以北に認められます。
山陰・若狭沖冷水	兵庫県沖 北緯36°50'以北に認められます。
その他の水塊	冷水域: 鳥取県沖 北緯36°10'付近に13～14℃の冷水塊が認められます。
対馬暖流 主流の流路	朝鮮半島東岸に沿って北上する流れと、北東に向かう流れが認められ、鳥根沖冷水に沿って隠岐諸島西側から北方に向かう流れが認められます。流れの一部が分岐し、隠岐諸島北側から鳥取沖の冷水塊の南側を通り東方へ流れると考えられます。山陰・若狭沖冷水の周辺には反時計回りの流れが認められます。

*県内の漁獲情報については水産試験場ホームページ(鳥取県水産試験場で検索してください)に詳しく掲載しています、是非ご利用ください。

★水産課からのお知らせ★

かにフェスタ・大漁感謝祭開催! ★かに汁無料配布!
(各会場で) 先着1,000食★

みなさんお待ちかね! いよいよ松葉ガニ漁が解禁!!
11月16日(土)にカニのお祭りが開催されます

鳥取かにフェスタ2019 第22回 田後港大漁感謝祭

時刻: 9:00～14:00
会場: マリンピア賀露周辺
電話: 0857-28-0112

時刻: 8:30～14:00
会場: 田後港(荷捌き所)
電話: 0857-73-0243

賀露ではアカイカ解体ショーやご当地グルメ、田後ではピングゲームや郷土芸能なども実施されます(^^)

松葉ガニ販売も実施予定! 皆さんのお越しをお待ちしております!!

栽培漁業センター

サルバ類の発生に御注意ください

サルバは、ホヤの仲間で、海中を漂う大型動物プランクトンです。鳥取沖では、最大体長が30cmにもなるオオサルバや、体長4～5cmのトガリサルバなどが発生します。サルバは、無性世代(単独個体)と有性世代(連鎖個体)を交互に繰り返します。無性世代では、好条件なら短時間に電車のように長くなつた連鎖個体を何回も生み出すことが可能であり、餌となる植物プランクトンが増加する春期と秋期に大量発生となることがあります。

今漁期は、春期にサルバ類が多く見られ、底ひき網等で曳網時間の短縮等の操業に支障を来す事例が発生しました。

10月上旬には隠岐北西海域で、沖合底ひき網漁船がオオサルバを2トンも入網させたとの情報もあります。11月までは操業の際に、御注意ください。



オオサルバは水温4度だと1カ月以上たっても当初重量の40%が残存するという山形県の調査結果があります。(死んでもやっかい)

和歌山県串本町ダイビングサービス
南紀シーマンズクラブHPから引用

水産試験場

境港水産まつりで「ハタハタ」のおいしさをPR

10月13日(日)に境港水産まつりが開催されました。当日は、大型の台風通過の影響が残るなか、多くの来場者でにぎわいました。当場からは、ハタハタの美味しさをPRするため「干しハタハタ」の試食とスワイガニタッチングおよびスワイガニ漁解禁のPRを行いました。試食には、卓上ガスコンロ10台では足りず順番を待つ長い列ができました。脂ののった美味しいハタハタを多くの方に味わっていただきました。



第8管区海上保安本部より表彰を受けました

水産試験場では、毎月、漁業者の皆様へ調査船による海洋観測結果を報告し、漁業の参考としていただいているところです。この結果は、第8管区海上保安本部にも提供されており、船舶の安全運航に活用されています。

今回、長年の功績が認められ、鳥根県から福井県の各県の試験場とともに第8管区海上保安本部長より感謝状が授与されました。

授与は関係者の皆様の御支援・御協力あってのことと感謝しております。

今後とも、安全第一で精度の高い海洋観測結果の提供に努めてまいります。



平成31年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

西日本ニチモウ株式会社

本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136
電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424
境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330

潮に夢を 共和水産株式会社

代表取締役 岩田 祐二

〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地
TEL:0859-44-7171(代) FAX 0859-42-6530